

小中学校の在り方に関する調査 調査報告書

令和7年2月

周防大島町

目 次

I 調査概要	- 1 -
1.調査の目的	- 1 -
2.調査設計	- 1 -
3.回収結果	- 2 -
4. 調査報告書の読み方及び注意事項	- 2 -
5.回答者の属性	- 2 -
(1) 家族のお子さんについて	- 2 -
(2) 立場(教職員)	- 2 -
(3) 立場(学校運営協議会委員)	- 3 -
(4) 学年	- 3 -
(5) 所属している学校	- 4 -
II 調査結果	- 5 -
1. 中学校の第2段階統合について	- 5 -
(1)中学校の第2段階統合について	- 5 -
(2)中学校の第2段階統合について(立場・所属の学校ごと)	- 6 -
(3)中学校の第2段階統合の期日について(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)	- 8 -
(4)中学校の第2段階統合についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)	- 9 -
(5)中学校の第2段階統合についての考え(「時期尚早である」又は「統合しない方が良い」と回答)	- 11 -
2. 小学校の在り方について(小学校の関係者のみ回答)	- 13 -
(1)小学校の在り方について	- 13 -
(2)小学校の在り方について(立場・所属の学校ごと)	- 14 -
(3)小学校の在り方についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)	- 16 -
(4)小学校統合の期日(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)	- 18 -
(5)小学校の在り方についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)	- 19 -
(6)小学校の在り方についての考え(「時期尚早である」又は「統合しない方が良い」と回答)	- 21 -

I 調査概要

1.調査の目的

中学校第2段階統合、今後の小学校の在り方について小学生・未就学児保護者、小中学校教職員、学校運営協議会委員、小学校児童に対しアンケート調査を実施し、小中学校の在り方に関する基礎資料とする。

2.調査設計

(1) 小中学校の在り方に関する調査

【小学生・未就学児保護者調査】

- ① 調査地域 周防大島町全域
- ② 調査対象 町内在住の保護者
- ③ 標 本 数 331人
- ④ 抽出方法 未就学児、小学校の児童を持つ世帯主
- ⑤ 調査方法 郵送法、WEB による回答
- ⑥ 調査期間 令和6年12月

【小中学校教職員調査】

- ① 調査地域 周防大島町全域
- ② 調査対象 小中学校教職員
- ③ 標 本 数 116人
- ④ 抽出方法 悉皆
- ⑤ 調査方法 小中学校を通じて調査依頼文を配布、WEB による回答
- ⑥ 調査期間 令和6年12月

【学校運営協議会委員調査】

- ① 調査地域 周防大島町全域
- ② 調査対象 学校運営協議会委員
- ③ 標 本 数 84人
- ④ 抽出方法 悉皆
- ⑤ 調査方法 郵送法、WEB による回答
- ⑥ 調査期間 令和6年12月

【小学校児童(4・5年生)調査】

- ① 調査地域 周防大島町全域
- ② 調査対象 小学校児童(4・5年生)
- ③ 標 本 数 116人
- ④ 抽出方法 町内小学校に通う児童
- ⑤ 調査方法 小学校を通じて調査依頼文を配布、WEB による回答
- ⑥ 調査期間 令和6年12月

3.回収結果

区分	配布数	回収数	回収率
小学生・未就学児保護者	331	209	63.1%
小中学校教職員	116	106	91.4%
学校運営協議会委員	84	62	73.8%
小学校児童	116	112	96.6%
合 計	647	489	75.6%

4. 調査報告書の読み方及び注意事項

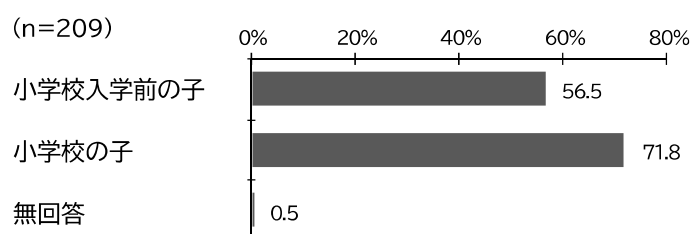
○報告書本文中の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入している。そのため単一回答であっても構成比の合計が100.0%にならない場合がある。

○複数回答の設問は、回答が2つ以上あり得るため、構成比の合計が100.0%を上回る場合がある。

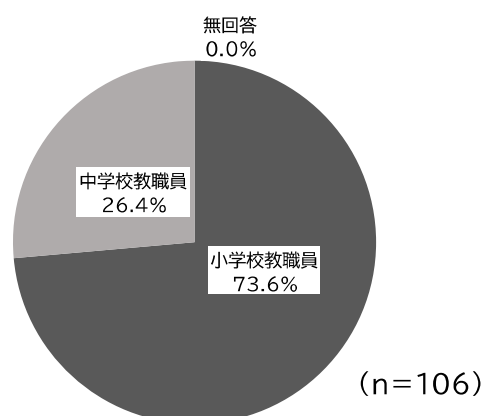
○図表中の「N」(Number of cases の略)とは設問に対する回答件数の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。

5.回答者の属性

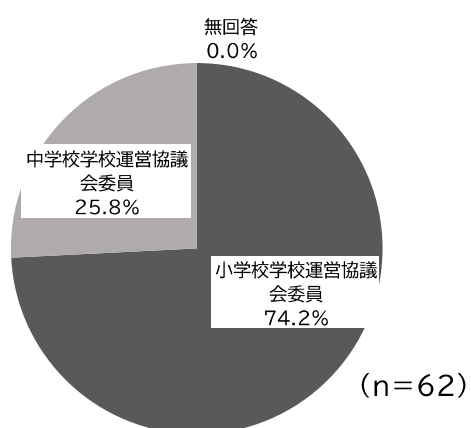
(1) 家族のお子さんについて



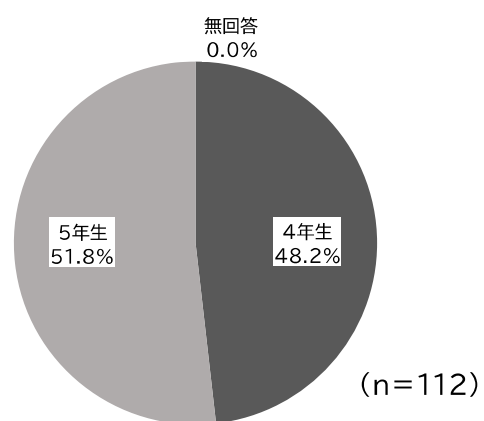
(2) 立場(教職員)



(3) 立場(学校運営協議会委員)



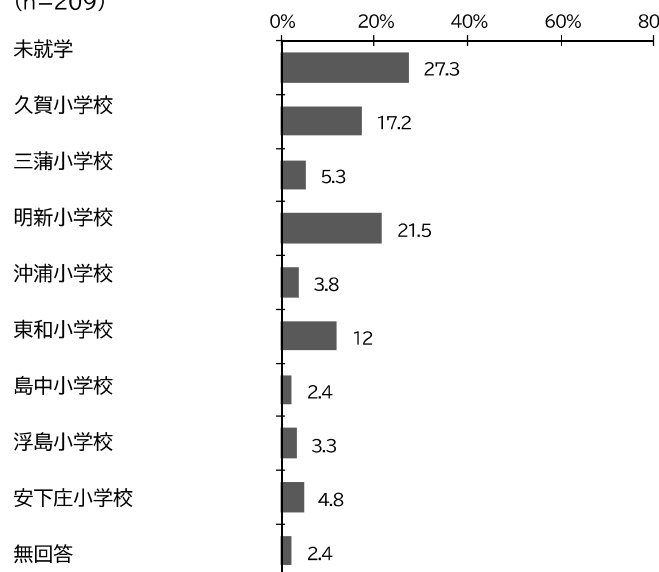
(4) 学年



(5) 所属している学校

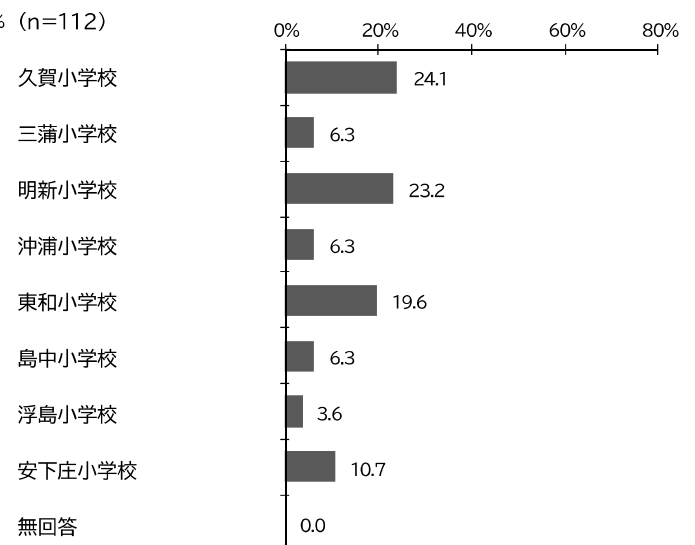
小学生・未就学児保護者

(n=209)



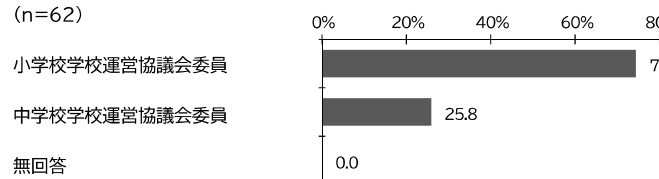
小学校児童

(n=112)



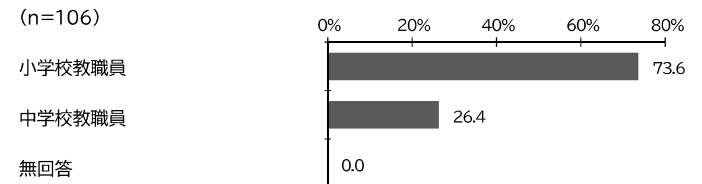
学校運営協議会委員

(n=62)



小中学校教職員

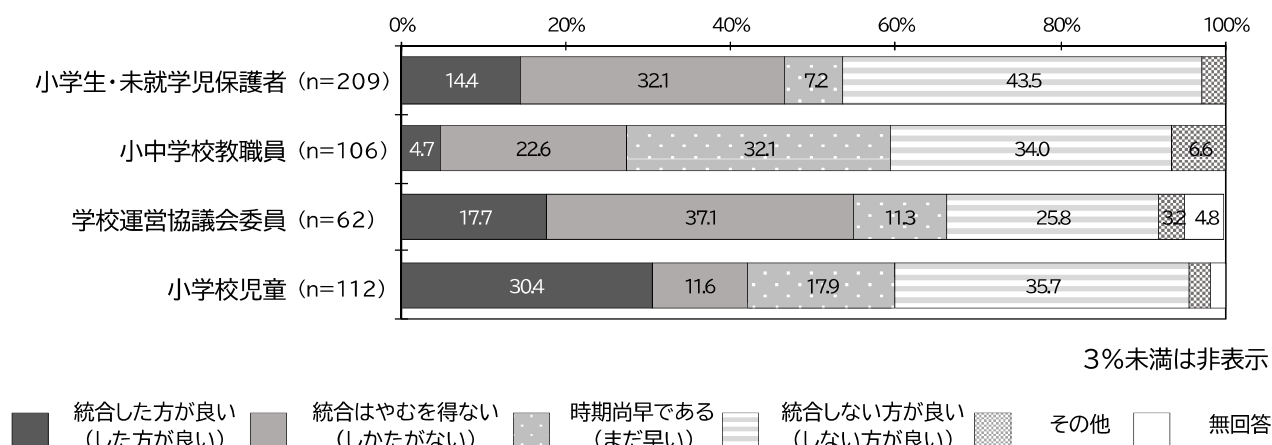
(n=106)



Ⅱ 調査結果

1. 中学校の第2段階統合について

(1) 中学校の第2段階統合について



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者		小中学校教職員		小学校児童	
	人数		人数		人数
どちらでもいい	2	わからない	2	わからない	2

小学生・未就学児保護者、小中学校教職員、小学校児童で「統合しない方が良い」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「統合しない方が良い」(43.5%)が最も高く、次いで「統合はやむを得ない」(32.1%)、「統合した方が良い」(14.4%)となっている。

【小中学校教職員】

小中学校教職員にたずねたところ、「統合しない方が良い」(34.0%)が最も高く、次いで「時期尚早である」(32.1%)、「統合はやむを得ない」(22.6%)となっている。

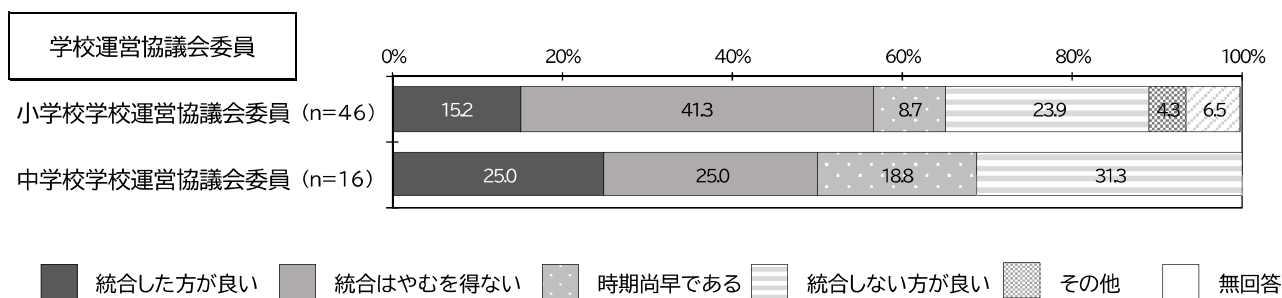
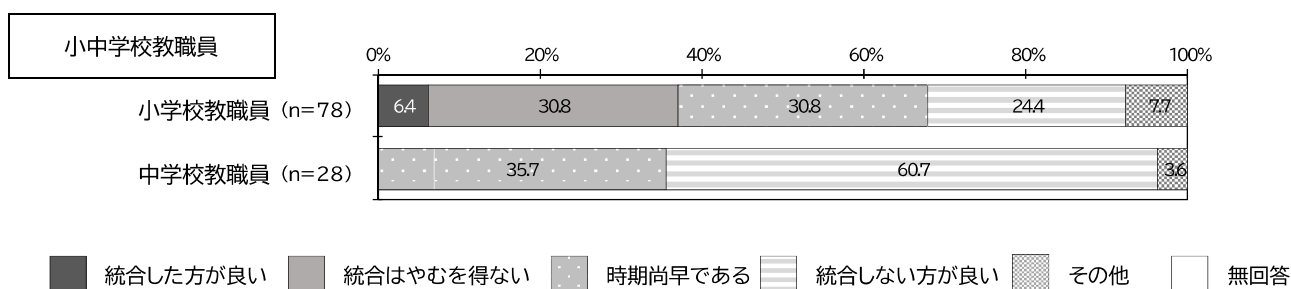
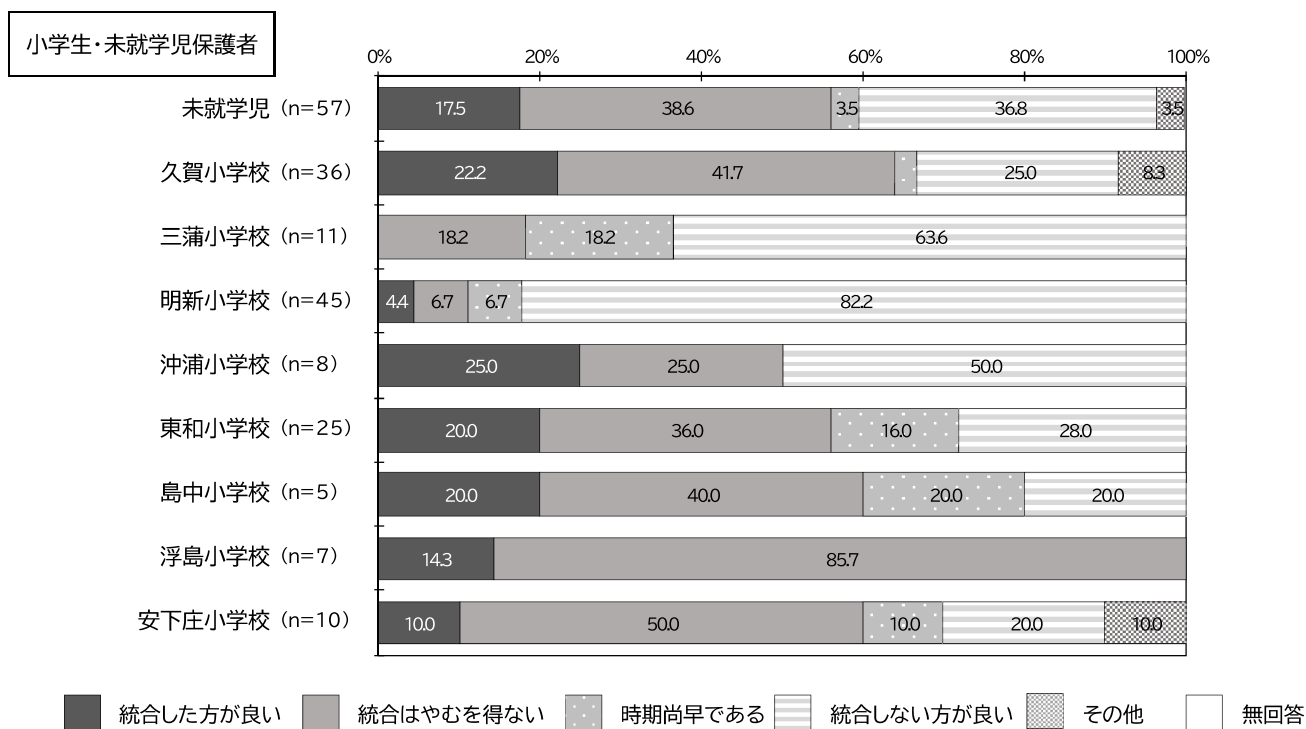
【学校運営協議会委員】

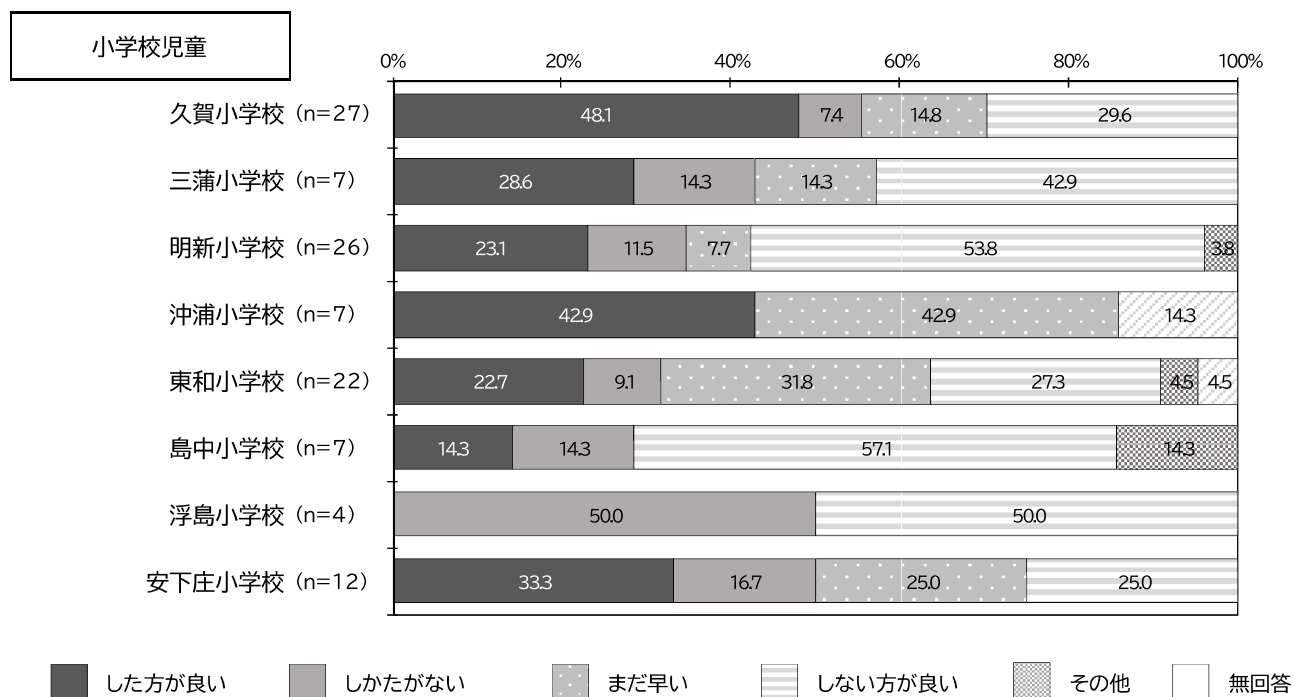
学校運営協議会委員にたずねたところ、「統合はやむを得ない」(37.1%)が最も高く、次いで「統合しない方が良い」(25.8%)、「統合した方が良い」(17.7%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「しない方が良い」(35.7%)が最も高く、次いで「した方が良い」(30.4%)、「まだ早い」(17.9%)となっている。

(2) 中学校の第2段階統合について(立場・所属の学校ごと)





【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、久賀小学校、島中小学校、浮島小学校、安下庄小学校で「統合はやむを得ない」が4割を超えており、三蒲小学校、明新小学校、沖浦小学校で「統合しない方がよい」が5割を超えている。

【小中学校教職員】

小中学校教職員にたずねたところ、中学校教職員で「統合しない方がよい」が6割を超えている。

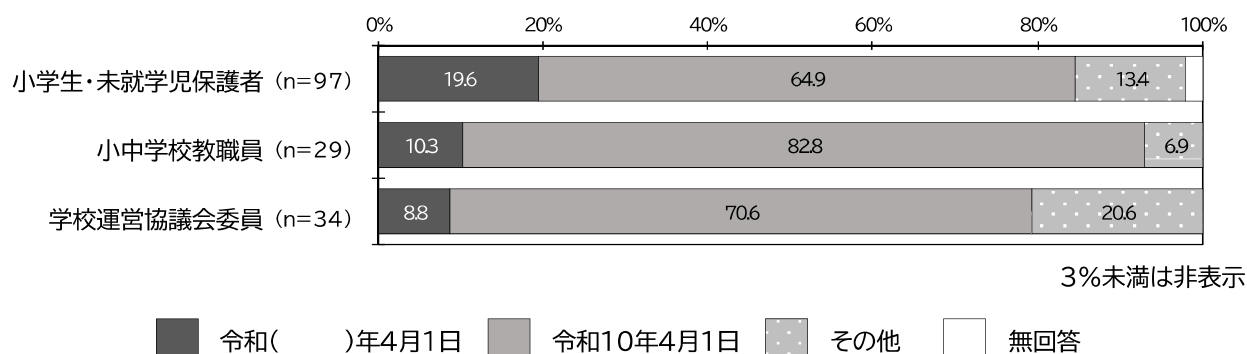
【学校運営協議会委員】

学校運営協議会委員にたずねたところ、小学校学校運営協議会委員で「統合はやむを得ない」が4割を超えている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、久賀小学校、沖浦小学校で「した方がよい」が4割を超えており、三蒲小学校、明新小学校、島中小学校、浮島小学校で「しない方がよい」が4割を超えている。

(3) 中学校の第2段階統合の期日について(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)



令和()年4月1日の内訳

小学生・未就学児保護者

	人数
令和7年	2
令和8年	3
令和9年	2
令和10年	1
令和11年	2
令和12年	1
令和13年	5
令和14年	1
令和16年	1

小中学校教職員

	人数
令和6年	1
令和13年	1
令和16年	1

学校運営協議会委員

	人数
令和8年	1
令和11年	1
令和13年	1

その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
早い方が良い	2
町の判断に従う	2

小中学校教職員

	人数
わからない	2

学校運営協議会委員

	人数
出来るだけ早く	2

全ての調査対象で「令和10年4月1日」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「令和10年4月1日」(64.9%)が最も高くなっている。

【小中学校教職員】

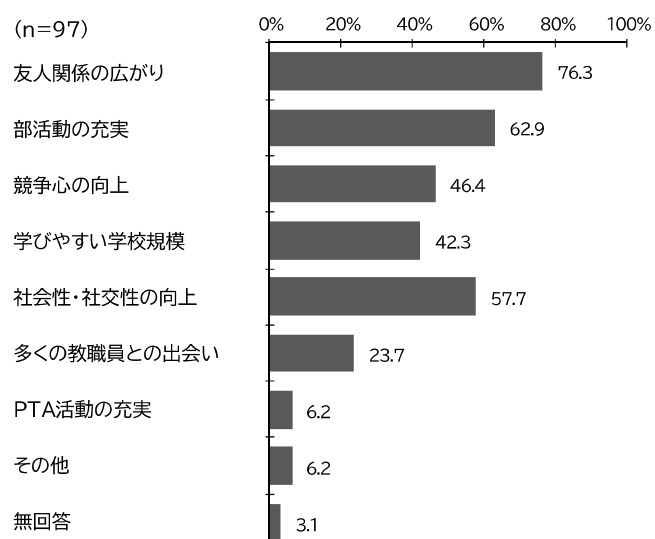
小中学校教職員にたずねたところ、「令和10年4月1日」(82.8%)が最も高くなっている。

【学校運営協議会委員】

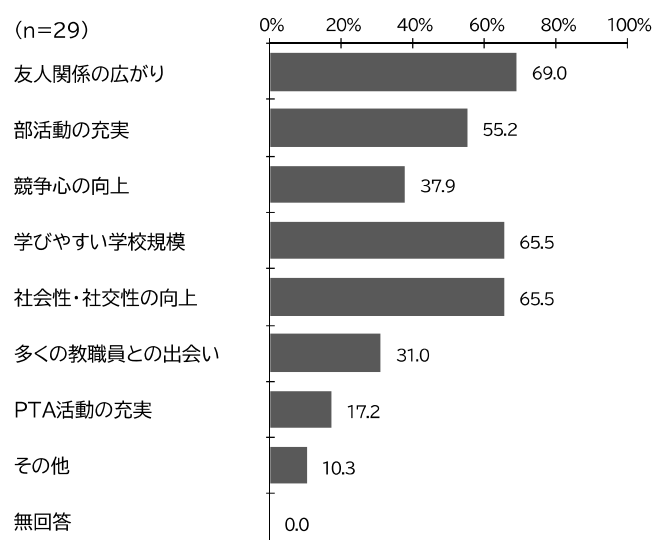
学校運営協議会委員にたずねたところ、「令和10年4月1日」(70.6%)が最も高くなっている

(4) 中学校の第2段階統合についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)

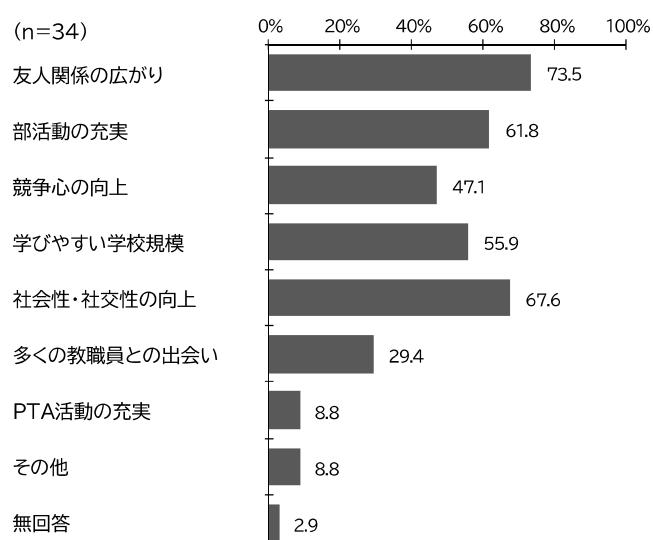
小学生・未就学児保護者



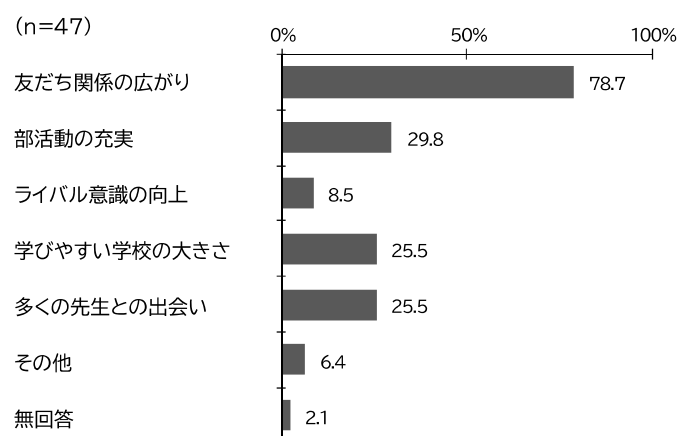
小中学校教職員



学校運営協議会委員



小学校児童



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
生徒数の減少	3

小学校児童

	人数
生徒数の減少	2

全ての調査対象で「友人関係の広がり」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「友人関係の広がり」(76.3%)が最も高く、次いで「部活動の充実」(62.9%)、「社会性・社交性の向上」(57.7%)、「競争心の向上」(46.4%)となっている。

【小中学校教職員】

小中学校教職員にたずねたところ、「友人関係の広がり」(69.0%)が最も高く、次いで、「学びやすい学校規模」「社会性・社交性の向上」(65.5%)、「部活動の充実」(55.2%)となっている。

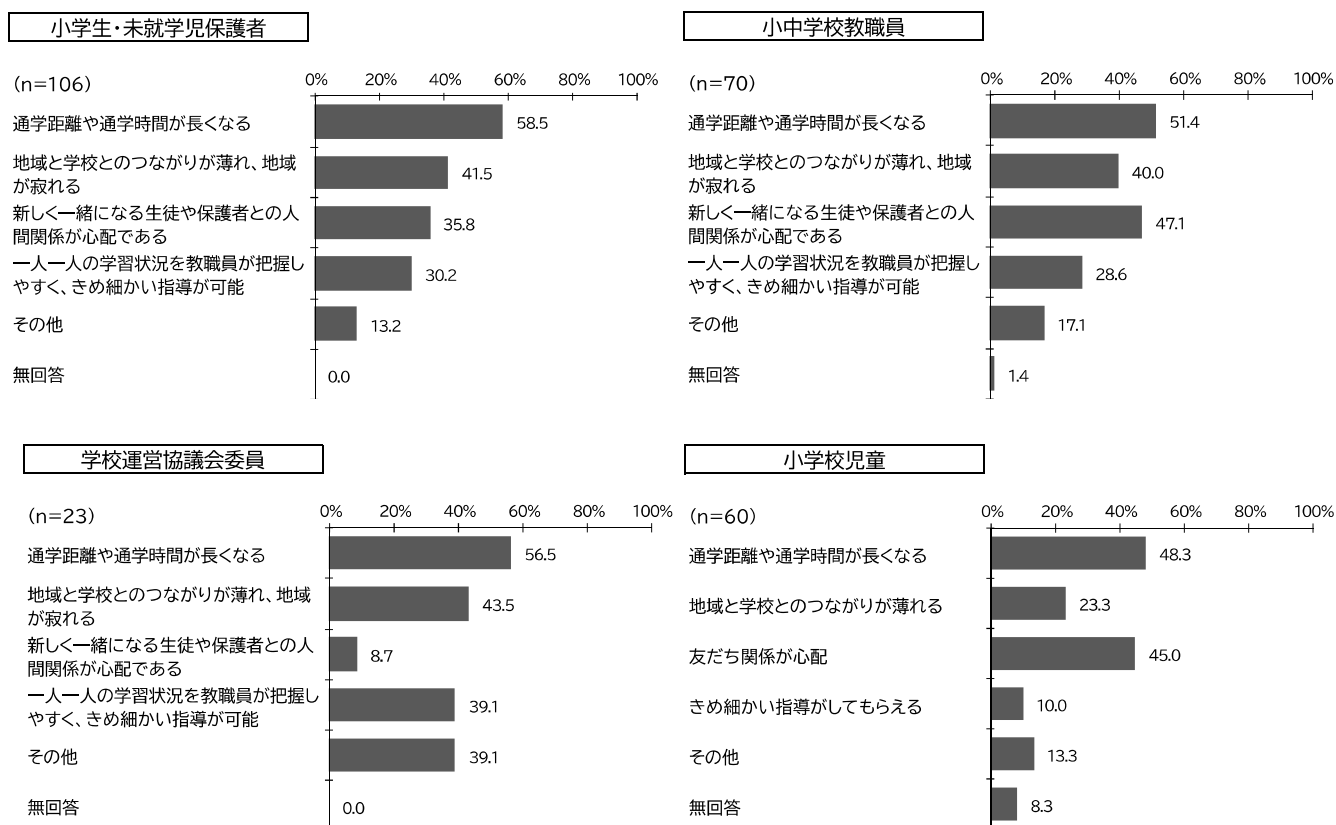
【学校運営協議会委員】

学校運営協議会委員にたずねたところ、「友人関係の広がり」(73.5%)が最も高く、次いで「社会性・社交性の向上」(67.6%)、「部活動の充実」(61.8%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「友だち関係の広がり」(78.7%)が最も高く、次いで「部活動の充実」(29.8%)、「学びやすいの大きさ」「多くの先生との出会い」(25.5%)となっている。

(5) 中学校の第2段階統合についての考え(「時期尚早である」又は「統合しない方が良い」と回答)



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
選択肢の減少	2
生徒数が減ってから	2

小中学校教職員

	人数
各地区の文化	2
学級の荒れの為	3

小学校児童

	人数
生徒数の増加	4

全ての調査対象で「通学距離や通学時間が長くなる」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「通学距離や通学時間が長くなる」(58.5%)が最も高く、次いで「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(41.5%)、「新しく一緒になる生徒や保護者との人間関係が心配である」(35.8%)となっている。

【小中学校教職員】

小中学校教職員にたずねたところ、「通学距離や通学時間が長くなる」(51.4%)が最も高く、次いで「新しく一緒になる生徒や保護者との人間関係が心配である」(47.1%)、「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(40.0%)となっている。

【学校運営協議会委員】

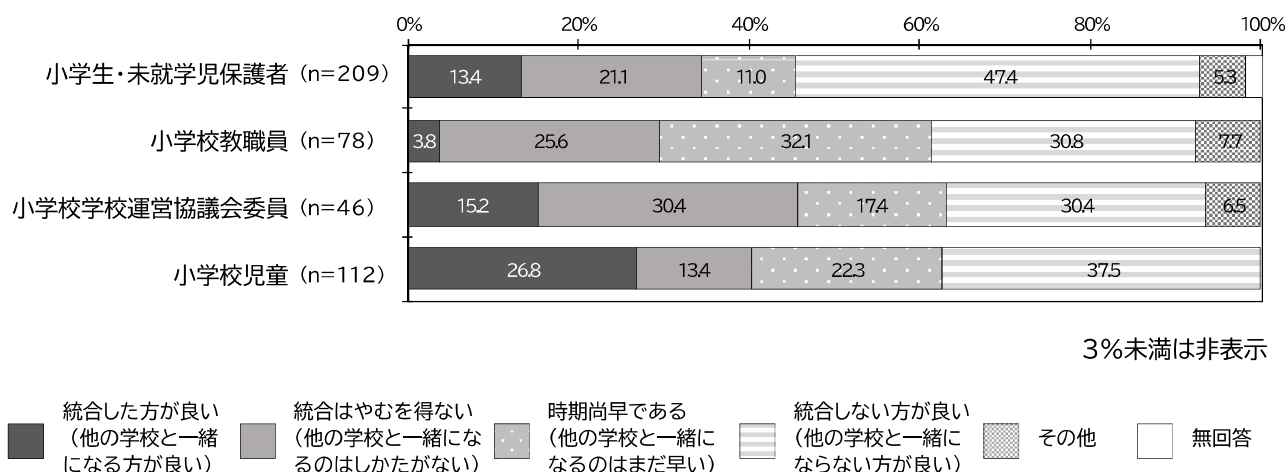
学校運営協議会委員にたずねたところ、「通学距離や通学時間が長くなる」(56.5%)が最も高く、次いで「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(43.5%)、「一人一人の学習状況を教職員が把握しやすく、きめ細かい指導が可能」「その他」(39.1%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「通学距離や通学時間が長くなる」(48.3%)が最も高く、次いで「友だち関係が心配」(45.0%)、「地域と学校とのつながりが薄れる」(23.3%)となっている。

2. 小学校の在り方について(小学校の関係者のみ回答)

(1) 小学校の在り方について



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
どちらでも良い	2

小学生・未就学児保護者、小学校児童では「統合しない方が良い」、小学校教職員では「時期尚早である」、小学校学校運営協議会委員では「統合はやむを得ない」「統合しない方が良い」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「統合しない方が良い」(47.4%)が最も高く、次いで「統合はやむを得ない」(21.1%)、「統合した方が良い」(13.4%)となっている。

【小学校教職員】

小学校教職員にたずねたところ、「時期尚早である」(32.1%)が最も高く、次いで「統合しない方が良い」(30.8%)、「統合はやむを得ない」(25.6%)となっている。

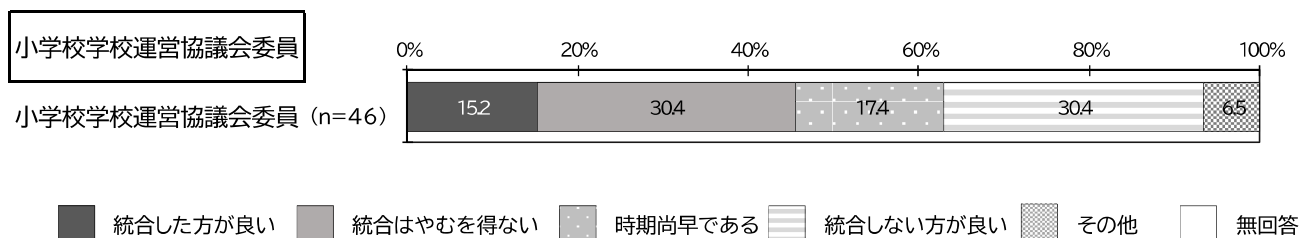
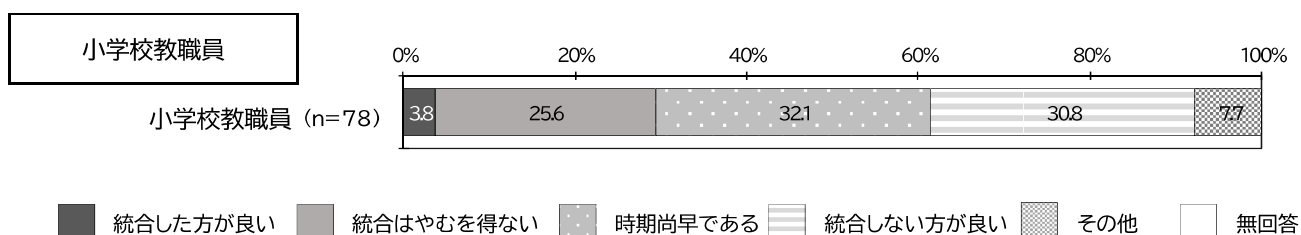
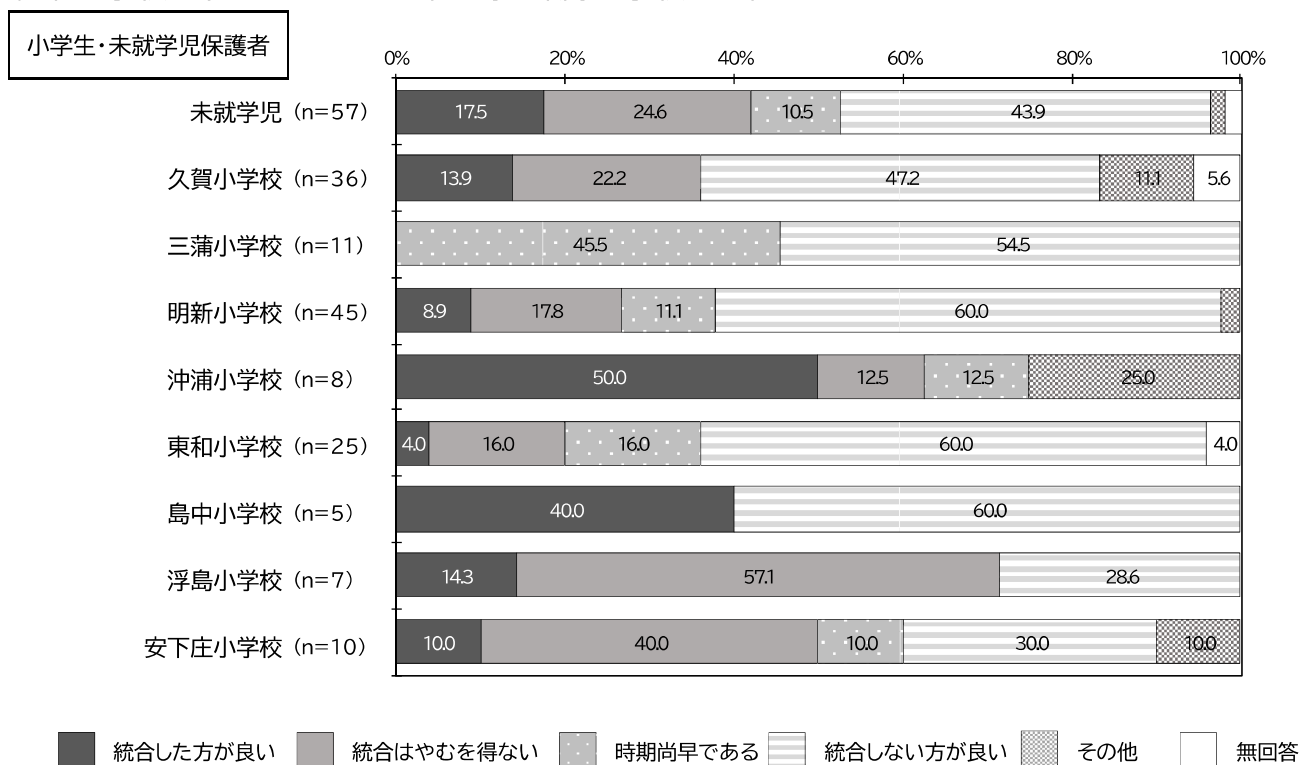
【小学校学校運営協議会委員】

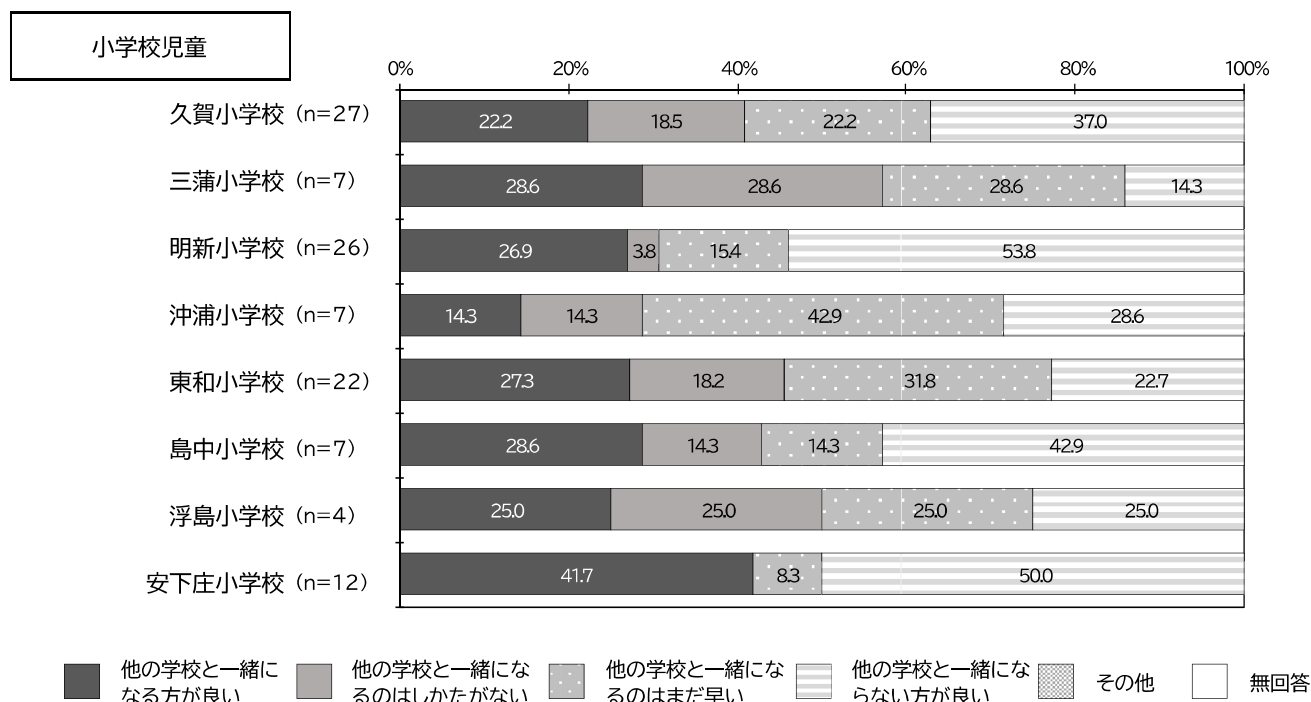
小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「統合はやむを得ない」「統合しない方が良い」(30.4%)が最も高く、次いで「時期尚早である」(17.4%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「他の学校と一緒にならない方が良い」(37.5%)が最も高く、次いで「他の学校と一緒になる方が良い」(26.8%)、「他の学校と一緒になるのはまだ早い」(22.3%)となっている。

(2) 小学校の在り方について(立場・所属の学校ごと)





【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、三蒲小学校、明新小学校、東和小学校、島中小学校で「統合しない方がよい」が5割を超えており、沖浦小学校で「統合した方がよい」が5割、浮島小学校、安下庄小学校で「統合はやむを得ない」が4割を超えている。

【小学校教職員】

小学校教職員にたずねたところ、「時期尚早である」「統合しない方がよい」で3割を超えている。

【小学校学校運営協議会委員】

小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「統合はやむを得ない」「統合しない方がよい」で3割を超えている。

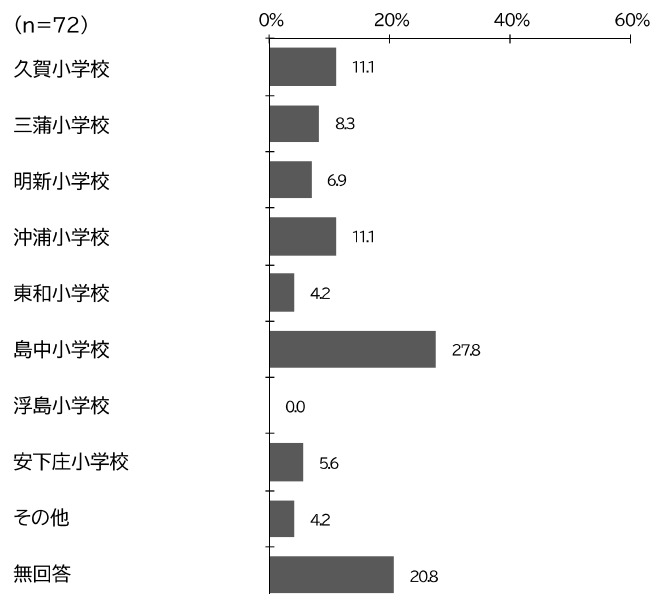
【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、明新小学校、安下庄小学校で「他の学校と一緒にいない方がよい」が5割を超えており、沖浦小学校、東和小学校で「他の学校と一緒にいるのはまだ早い」が3割を超えている。

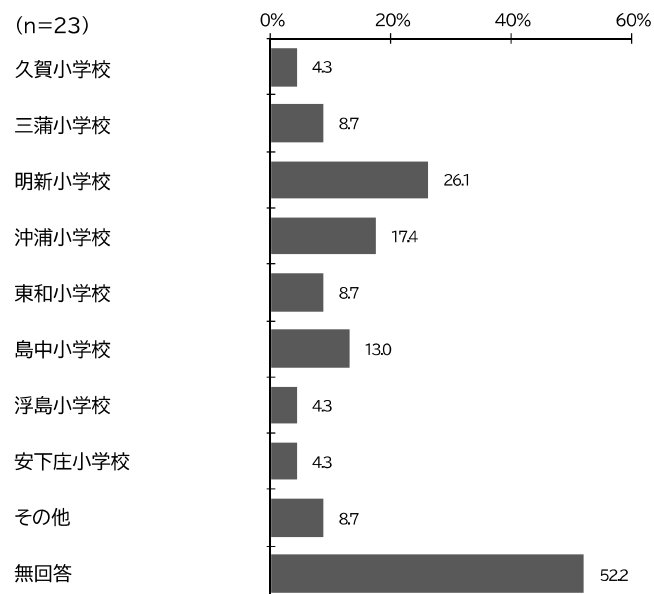
(3) 小学校の在り方についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)

≪統合が望ましいと思う小学校≫

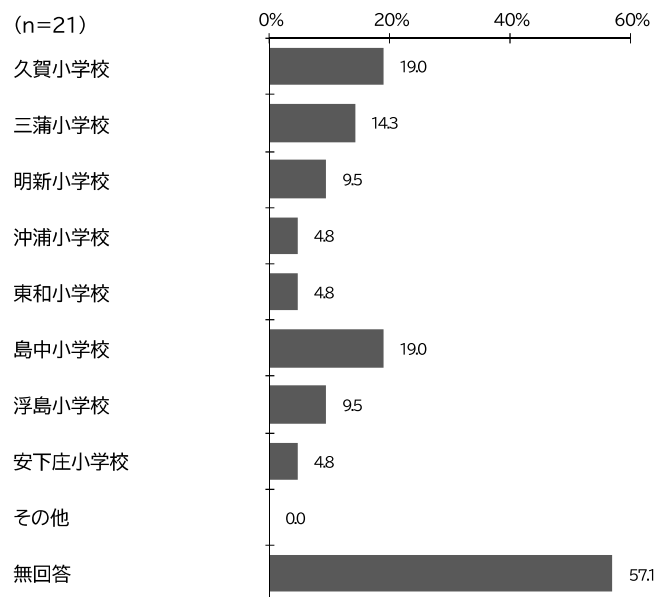
小学生・未就学児保護者



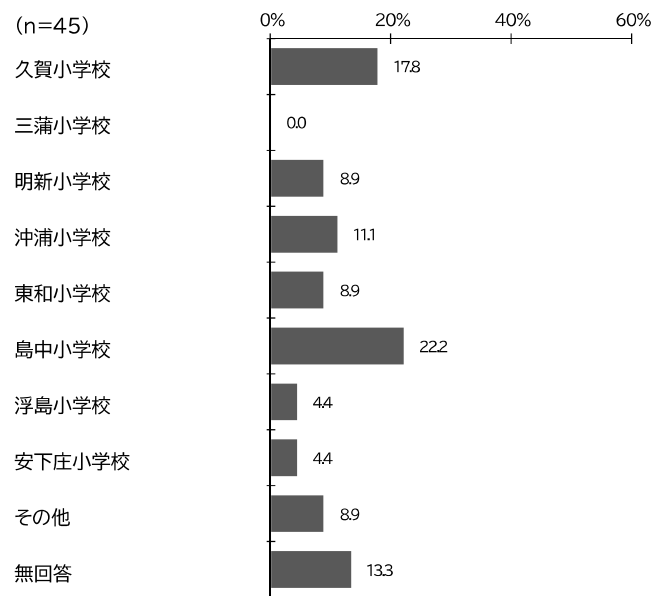
小学校教職員



小学校学校運営協議会委員



小学校児童



小学生・未就学児保護者、小学校児童では「島中小学校」、小学校教職員では「明新小学校」、小学校学校運営協議会委員では「久賀小学校」「島中小学校」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「島中小学校」(27.8%)が最も高く、次いで「久賀小学校」「沖浦小学校」(11.1%)となっている。

【小学校教職員】

小学校教職員にたずねたところ、「明新小学校」(26.1%)が最も高く、次いで「沖浦小学校」(17.4%)、「島中小学校」(13.0%)となっている。

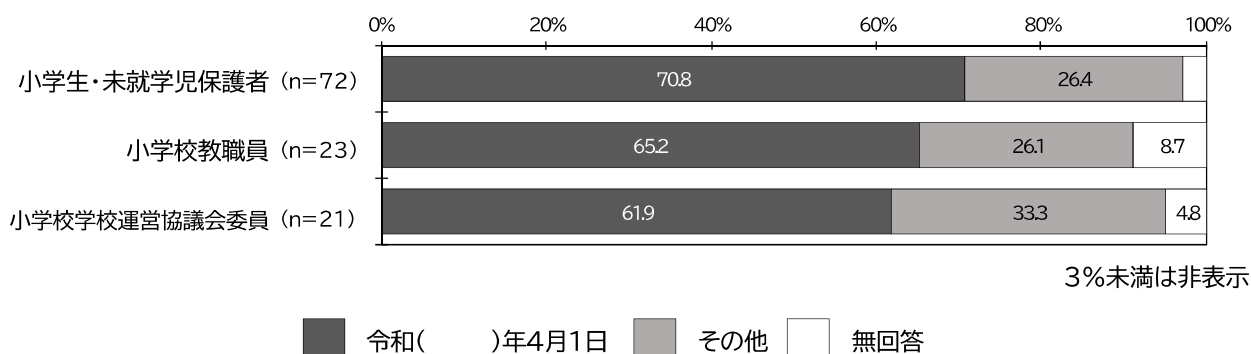
【小学校学校運営協議会委員】

小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「久賀小学校」「島中小学校」(19.0%)が最も高く、次いで「三蒲小学校」(14.3%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「島中小学校」(22.2%)が最も高く、次いで「久賀小学校」(17.8%)、「沖浦小学校」(11.1%)となっている。

(4) 小学校統合の期日(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)



令和()年4月1日の内訳

小学生・未就学児保護者

	人数
令和7年	7
令和8年	10
令和9年	4
令和10年	22
令和11年	1
令和12年	1
令和13年	1
令和15年	2
令和17年	1

小学校教職員

	人数
令和6年	1
令和8年	1
令和10年	10
令和11年	1
令和12年	1

小学校学校運営協議会委員

	人数
令和6年	1
令和8年	4
令和9年	1
令和10年	5
令和12年	1
令和17年	1

その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
わからない	2
いつでも	2
早いうちに	3
児童数による	2

小学校学校運営協議会委員

	人数
なるべく早く	3
保護者の意見を考慮	2

全ての調査対象で「令和()年4月1日」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「令和()年4月1日」(70.8%)が最も高くなっている。

【小学校教職員】

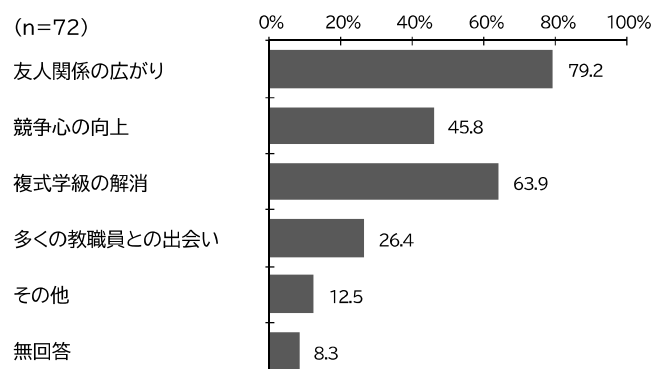
小学校教職員にたずねたところ、「令和()年4月1日」(65.2%)が最も高くなっている。

【小学校学校運営協議会委員】

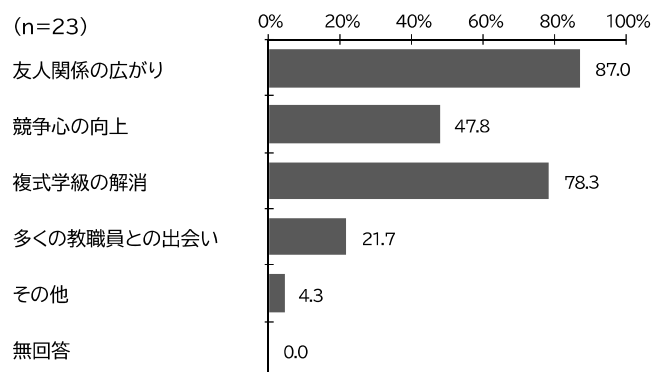
小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「令和()年4月1日」(61.9%)が最も高くなっている。

(5) 小学校の在り方についての考え(「統合した方が良い」又は「統合はやむを得ない」と回答)

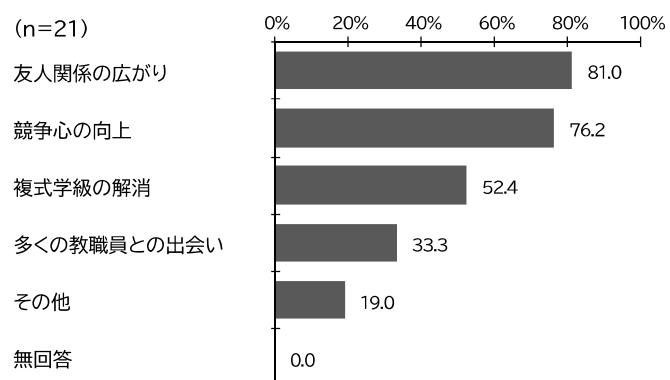
小学生・未就学児保護者



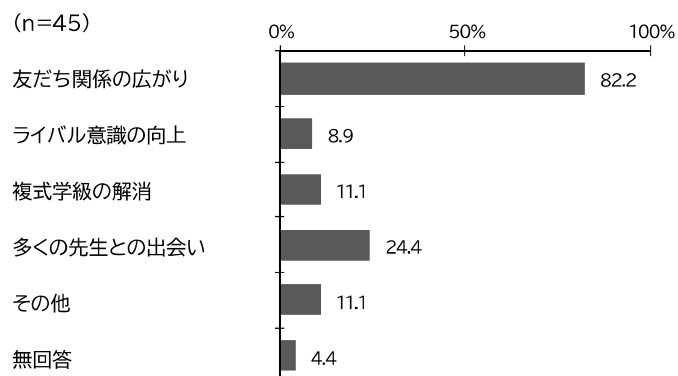
小学校教職員



小学校学校運営協議会委員



小学校児童



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者

	人数
生徒数の減少	2
社会性の向上	2

全ての調査対象で「友人関係の広がり」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「友人関係の広がり」(79.2%)が最も高く、次いで「複式学級の解消」(63.9%)、「競争心の向上」(45.8%)となっている。

【小学校教職員】

小学校教職員にたずねたところ、「友人関係の広がり」(87.0%)が最も高く、次いで「複式学級の解消」(78.3%)、「競争心の向上」(47.8%)となっている。

【小学校学校運営協議会委員】

小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「友人関係の広がり」(81.0%)が最も高く、次いで「競争心の向上」(76.2%)、「複式学級の解消」(52.4%)となっている。

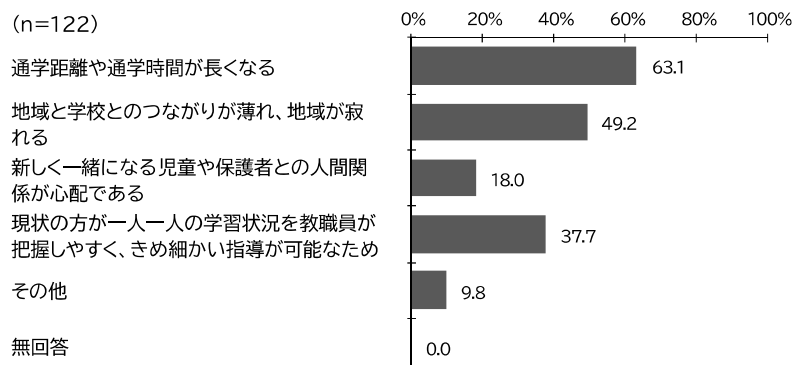
【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「友だち関係の広がり」(82.2%)が最も高く、次いで「多くの先生との出会い」(24.4%)、「複式学級の解消」「その他」(11.1%)となっている。

(6) 小学校の在り方についての考え(「時期尚早である」又は「統合しない方が良い」と回答)

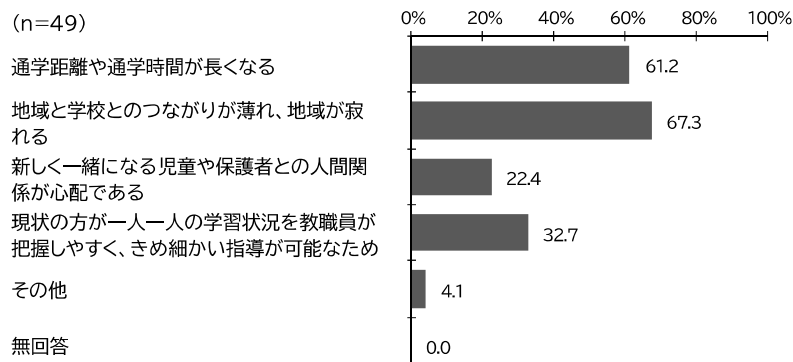
小学生・未就学児保護者

(n=122)



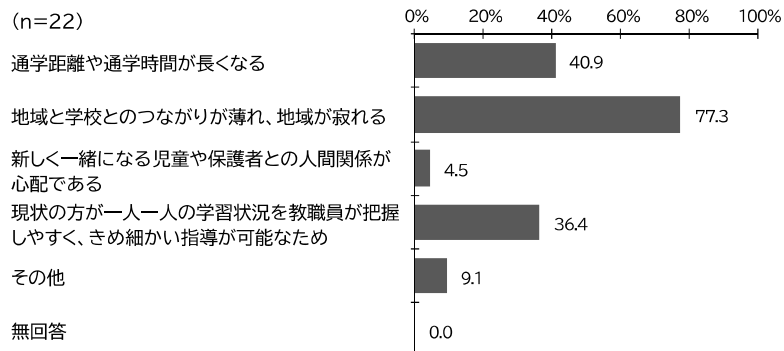
小学校教職員

(n=49)



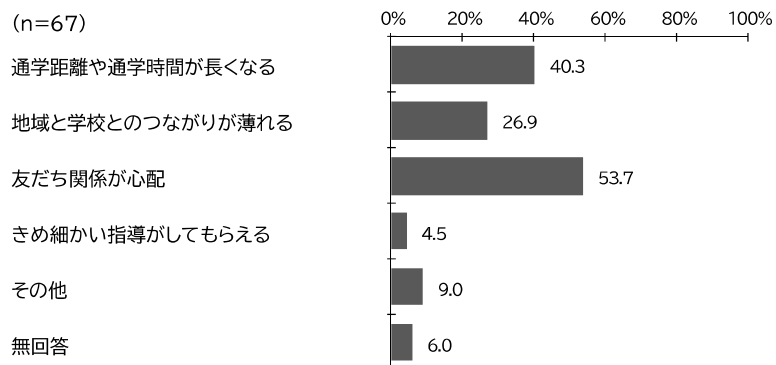
小学校学校運営協議会委員

(n=22)



小学校児童

(n=67)



その他の内訳【主な意見】

小学生・未就学児保護者		小学校児童	
	人数		人数
統合したばかり	2	皆と離れたくない	2
社会性の向上	2		

小学生・未就学児保護者では「通学距離や通学時間が長くなる」、小学校教職員、小学校学校運営協議会委員では「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」、小学校児童では「友だち関係が心配」が最も高くなっている。

【小学生・未就学児保護者】

小学生・未就学児保護者にたずねたところ、「通学距離や通学時間が長くなる」(63.1%)が最も高く、次いで「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(49.2%)、「現状の方が一人一人の学習状況を教職員が把握しやすく、きめ細かい指導が可能なため」(37.7%)となっている。

【小学校教職員】

小学校教職員にたずねたところ、「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(67.3%)が最も高く、次いで「通学距離や通学時間が長くなる」(61.2%)、「現状の方が一人一人の学習状況を教職員が把握しやすく、きめ細かい指導が可能なため」(32.7%)となっている。

【小学校学校運営協議会委員】

小学校学校運営協議会委員にたずねたところ、「地域と学校とのつながりが薄れ、地域が寂れる」(77.3%)が最も高く、次いで「通学距離や通学時間が長くなる」(40.9%)、「現状の方が一人一人の学習状況を教職員が把握しやすく、きめ細かい指導が可能なため」(36.4%)となっている。

【小学校児童】

小学校児童にたずねたところ、「友だち関係が心配」(53.7%)が最も高く、次いで「通学距離や通学時間が長くなる」(40.3%)、「地域と学校とのつながりが薄れる」(26.9%)となっている。

小中学校の在り方に関する調査 報告書

令和7年2月

周防大島町教育委員会総務課

〒742-2512 山口県大島郡周防大島町平野 269-44

TEL 0820-78-0700 FAX 0820-78-0909